

令和4年度

# 事業報告書

社会福祉法人 寒河江市社会福祉協議会

## 令和4年度 寒河江市社会福祉協議会事業報告

約3年続いたコロナ禍から社会経済活動が回復をみせるなか、市民生活もようやくコロナ前の日常に戻りつつあります。

昨年度は、これまで控えてきた研修会や講演会など人が集まる事業を、参加者数を抑えながらではありますが開催することができました。

地域見守りネットワーク事業については、事業見直しの委員会において検討し、地域福祉推進員とネットワーク事業の要綱の1本化を図り、見守り対象者を高齢者のほかに障がい者や子ども家庭へと拡大しました。

また、市社協と地区社協の懇談会を開催し、市社協の業務の紹介や意見交換等を行い、連携の強化を図りました。

地域の課題解決や人材育成のため、西部地区をモデルとして「ふくしの学び舎」を開き、地域住民や社会福祉法人職員からワークショップ形式で地域課題の解決方法等について学んでもらい、学びを深めました。

近年、全国で多発している豪雨等による災害に備えるため、災害ボランティアの養成研修等を開催するとともに、県内において発生した豪雨被害地の社協のボランティアセンター運営の支援を行いました。また、寒河江青年会議所と災害ボランティアセンターの運営等に関する協定を締結しました。

介護事業については、利用者と職員の感染防止に努めながら業務を進めてきました。利用者が各種在宅サービスを受けながら、可能な限りその居宅において自立した日常生活を営むことができるよう、質の高い生活全般の援助に努めました。また、介護予防が必要な方などを対象に地域の中で健康でいきいきと暮らすことができるよう支援を行いました。

市から受託2年目の地域包括支援センターは、高齢者が健康で安心して生きがいを持って暮らせる地域共生社会の実現に向けて、地域包括ケアシステムの推進に努めるとともに、包括的支援事業をはじめ、地域ケア会議推進業務、その他地域支援事業を実施しました。

指定管理者受託施設である老人福祉センター及び屋内ゲートボール場については、高齢者の健康増進と生きがいづくりの拠点施設として、総合子どもセンターは、総合的な子育て支援事業を行う拠点施設として、コロナ対策を十分とりながら各種事業に取り組みました。

# 1 目指す地域福祉活動の醸成

地域福祉事業決算額(事業区分1～8、11)

○収入額 56,670,178円

○支出額 56,710,150円

## (1) 地域福祉の意義を共有する活動

事業名	事業の実施内容
地域福祉活動を考える意見交換会	5つの地区社協において、市社協の各課の事業について説明し、地域の課題等を踏まえた意見をいただいた。
地域福祉活動機運向上資材制作	地域福祉活動を紹介するためホームページをリニューアルした。
福祉出前講座	地域や団体等からの依頼により、社協職員を地域等に派遣し、講話等を行った。また、講座のメニューを見直し、チラシの作成による広報を行った。 実施件数：5団体へ派遣 支出額 3,619円
寒河江市福祉と健康フェア	2022福祉と健康フェアにて、社会福祉協議会の事業の広報や啓発、地域福祉に貢献し表彰を受けた方のパネル展示を行った。  支出額 150,000円 (共同募金配分 150,000円)  寒河江市負担金 200,000円 ・国保特別会計 100,000円 ・社会を明るくする運動 100,000円  開催：10月24日～10月28日
福祉功労者の表彰	福祉関係表彰へ推薦を行い顕彰をした。 ・県知事表彰 1個人 ・県知事感謝状 1個人 ・県社会福祉協議会会長感謝状 1団体 ・市社会福祉協議会会長表彰 町会長功労者 2個人 民生委員児童委員・主任児童委員功労者 23個人 地域福祉活動功労者 2個人 ・市社会福祉協議会会長感謝状 ボランティア活動功労者 5個人

(2) 困りごとや課題、特性を見つけ活かす活動

事業名	事業の実施内容
生活支援コーディネーター設置事業	<p>地域で高齢者が自分らしく暮らすために、必要な自立支援の視点を学ぶ、ワークショップふくしの学び舎を実施。高齢者の個別の課題から、地域のニーズに気づく意識を醸成した。また、支え合う地域づくりをすすめるため、社会的処方について市民向け講演会を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ワークショップ「ふくしの学び舎」西部地区 全3回 東北芸術工科大学コミュニティデザイン学科 檀上祐樹氏</li> <li>・これからの地域づくり講演会 「社会的処方～まちのつながりで人が元気になるしくみ」 一般社団法人プラスケア 代表理事 西智弘氏</li> </ul> <p style="text-align: right;">支出額 3,603,700円 (市委託料 3,222,000円、市社協会費等 381,700円)</p>

(3) 地域福祉活動の点検を行う活動

事業名	事業の実施内容
地域活動の調査の実施(並行・重複する事業を調査)	<p>小学校区や地区公民館・分館単位で行われている活動を対象とし、組織、団体等とともに調査、集約を行った。</p>

(4) 市社協活動の情報発信

事業名	事業の実施内容
ホームページ・フェイスブック等による情報発信	<p>ホームページやSNSを利用し、市社協や地区社協の事業・活動等の情報を広く発信した。また、よりわかりやすい広報をするためホームページをリニューアルした。</p> <p style="text-align: right;">支出額 1,210,380円 (市社協会費等 587,380円、施設運営管理等 623,000円)</p>
広報誌「愛さぼーと」の発行	<p>市社協の事業・活動状況を周知するため、広報誌「愛さぼーと」を発行した。</p> <p>発行：年3回(7月、10月、2月) 配付先：市内全世帯</p> <p style="text-align: right;">支出額 1,111,000円 (市社協会費等 310,000円、共同募金配分 521,000円、施設運営管理等 280,000円)</p>
広聴活動の強化	<p>意見や提案などを広く聞くため、広報媒体、意見交換会、ホームページのフォームを活用した。</p>

## 2 次代につなぐ活動の推進

### (1) 感染症対策下での活動の推進

事業名	事業の実施内容
高齢者等活動指針案の改訂	高齢者を中心にコロナウイルス感染拡大防止のための注意喚起に努めた。

### (2) 地域の中で取り組む子育て活動の推進

事業名	事業の実施内容
自然体験事業	子どもセンター事業の中で朝日少年自然の家を会場に「親子で昆虫採取」を実施し、「長岡山楽しもう！！」では防災訓練のための飯盒炊飯やネイチャーゲームを行った。
親の学習活動を推進	子どもセンター事業の中で親子交通安全教室、おはなし会、食育教室などの事業を行った。
学校と家庭をつなぐ時間帯で行う事業への支援	学校から下校した後の子どもを対象とした、自主性を育てる活動を行う団体を支援する。 令和4年度実績なし。
福祉教育推進事業	市内の小・中学校、高等学校のボランティア活動や地域との協働による活動等を支援し、福祉教育を推進した。 支出額 250,880円 (市社協会費等 250,880円) 《取り組み状況：P30 別表1》
児童遊園整備助成等事業	地域自治組織で管理運営をしている児童遊園に対し、遊具等の補修、整備経費の助成金交付を行うとともに、施設賠償責任保険の加入手続きを行った。 支出額 571,185円 (市社協会費等 40,365円、市補助金 40,365円、共同募金配分 490,455円) 《整備状況：P31 別表2》 ・保険加入 80,730円 ・整備補助等 490,455円

### (3) 生涯を通じた学びと運動の推進

事業名	事業の実施内容
運動の継続を目指す活動の推進	老人福祉センターにてコグニサイズや100歳体操を実施し、高齢者の健康維持に努めた。

## 3 市社協、地区社協等の機能充実

### (1) 相談への対応力を向上する体制づくり

事業名	事業の実施内容
地域での相談対応力向上	地域の困りごとを把握し、現地での相談対応力を発揮できるよう地域包括支援センターと連携し、ワークショップ「ふくしの学び舎」を西部地区にて全3回開催した。

ふれあい相談所設置事業	<p>市民の心配ごと・悩みごとの相談窓口としてふれあい相談所を開設した。</p> <p style="text-align: right;">支出額 528,137円</p> <p style="text-align: center;">(市社協会費等 360,000円、共同募金配分 168,137円)</p> <p>《実施状況：P32 別表3》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・設置場所 ハートフルセンター3階301会議室</li> <li>・相談員 関係機関等から11名委嘱</li> <li>・法律相談 35件 (毎月1回、月上旬)</li> <li>・行政相談 3件 (毎月1回、第3木曜日)</li> <li>・登記相談 2件 (毎月1回、第3木曜日)</li> <li>・一般相談 1件 (毎月1回、第3木曜日)</li> <li>・村山ブロック心配ごと相談所研修会 (1月24日)</li> </ul>
-------------	---

## (2) 市社協と地区社協との協働体制の推進

事業名	事業の実施内容
地区社協との協働体制の検討	地区社協と市社協の懇談会や地区社協代表者会議等を通じて、組織、活動等全般にわたり協力体制づくりに向けた検討を行った。

## (3) 地区社協への活動支援

事業名	事業の実施内容
地区社会福祉協議会の活動支援	<p>市内8地区の地区社会福祉協議会の活動の活性化を図るため、活動交付金による活動支援を行った。また、各地区社協で実施する研修会等の講師や視察先について情報提供による支援を行った。</p> <p style="text-align: right;">交付額 2,176,440円</p> <p style="text-align: center;">(市社協会費等 1,165,706円、共同募金配分 1,010,734円)</p>

# 4 つながりを活かした生活支援の推進

## (1) 見守りから続く生活支援

事業名	事業の実施内容
地域見守りネットワーク事業	<p>各町会において選任された地域福祉推進員、地区社会福祉協議会、民生委員児童委員協議会等が連携し、ひとり暮らしの高齢者や高齢者夫婦世帯等の見守り活動の推進を支援した。</p> <p>《地域福祉推進員設置及び見守り対象者状況 P33 別表4》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域福祉推進員新任研修 6月30日 参加者25名</li> <li>・地区社協における研修への職員派遣 5地区(うち2地区中止)</li> </ul> <p style="text-align: right;">支出額 3,309,373円</p> <p style="text-align: center;">(市補助金 2,145,000円、市社協会費等 1,155,333円、共同募金配分 9,040円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域福祉推進員設置状況 設置町会数 198町会(未設置5町会) 推進員 253名 (推進員活動費 217名(辞退者等除く)×5,000円=1,085,000円)</li> <li>・地域福祉推進交付金 181町会 交付額 1,609,920円</li> </ul>

<p>新たな地域見守りネットワーク体制の検討</p>	<p>「地域見守りネットワーク及び地域福祉推進員に関する検討委員会」を開催し、地域福祉推進員のあり方、障がい者、子どもがいる世帯への対象拡大等、新たな考えを取り入れたネットワーク体制へ向けて、実施要綱の改正を行った。</p> <p>・地域見守りネットワーク及び地域福祉推進員に関する検討委員会</p> <p>・第1回7月29日</p> <p>・第2回9月2日</p>
----------------------------	---

(2) ひとりの不安を和らげる生活支援

事業名	事業の実施内容
<p>食の自立支援事業 (ふれあい給食) &lt;市受託事業&gt;</p>	<p>ひとり暮らし高齢者や高齢者夫婦世帯等で食事の支度が困難な人を対象に、給食を届けるとともに、配達時に声掛けし、見守り・安否確認を行った。</p> <p style="text-align: right;">事業費 12,942,000円 (市委託料8,216,800円、利用者負担金4,725,200円)</p> <p>《実施状況 P34 別表5》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業実施日 毎週月・水・金曜日の昼食</li> <li>・ふれあい給食ボランティア 38名(調理13名・配達25名)</li> <li>・1食400円(社協:容器回収型)または、1食300円(委託業者 住吉屋食品:容器使い捨て型)の選択制</li> </ul>
<p>生活福祉資金貸付事業 &lt;県社協受託事業&gt;</p>	<p>低所得者、障がい者世帯、高齢者世帯の自立更生の助長を図るため、総合支援資金、福祉資金、教育支援資金などの資金貸付を行った。</p> <p style="text-align: right;">事業費 1,724,900円 (県社協委託料1,724,900円)</p> <p>《生活福祉資金貸付事業実績 P35 別表6》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・貸付決定件数 46件</li> <li>・貸付決定金額 12,589,000円</li> </ul> <p>新型コロナウイルスによる特例貸付 総合支援資金特例貸付 17件 緊急小口資金特例貸付 22件</p> <p>令和4年9月30日で特例貸付制度が終了。</p>
<p>IT 技術活用事業</p>	<p>コロナウイルス感染拡大防止のため、会議や研修会をオンラインで開催した。</p>

(3) 就労を補助する生活支援

事業名	事業の実施内容
<p>就労支援事業</p>	<p>就労に支障があり経済的に困窮した人からの相談を受けるとともに、状況を確認し関係機関に繋いだ。</p>

(4) 外国人や災害避難者等への生活支援

事業名	事業の実施内容
外国人を対象とした調査・研究	貸付を希望する外国人からの生活状況等の聞き取りを実施した。
避難者生活相談支援事業 ＜県社協受託事業＞	東日本大震災で市内に避難している方の日常生活支援のため、生活支援相談員を配置し、相談及び情報提供を行った。 (避難者数：16世帯45人) 支出額 2,624,925円 (県社協委託料2,523,274円、雑収入101,651円) 《活動状況：P36別表7》
たすけあい資金貸付事業	緊急時の生活資金として、民生委員児童委員と連携し、たすけあい資金の貸付を行った。 貸付件数 2件 70,000円 償還件数 2件 30,000円
善意銀行事業	市民への火災・地震・水害等の見舞いや、防災の支援、生活扶助等を行う。 実施件数 0件
フードドライブ事業	個人または団体、企業等に食料品等の提供協力を求め、生活困窮者の緊急措置として提供した。 《実施状況》 ・受け入れ件数 企業、法人等 14件 個人 11件 1,134kg ・提供件数 団体、関係機関等 10件 個人 81件 1,075kg ・フードパントリー 4月25日～5月2日 総合支援資金特例貸付申請者8名に提供 ・福祉と健康フェアでのブース設置

(5) 権利の擁護、継承に係る生活支援

事業名	事業の実施内容
相談機関との連携強化事業	生活自立支援センターとの連携により、相談者の自立に向けた対応を行った。
日常生活自立支援事業 (福祉サービス利用援助事業) ＜県社協受託事業＞	高齢者や障がい者等で、自らの判断能力に不安のある方を対象に、各種福祉サービス利用手続きの援助や日常的な金銭管理、書類の預かり等の支援を行った。 事業費 1,463,000円 (県社協委託料1,139,000円、利用料等324,000円) ・日常生活自立支援専門員1名配置 ・生活支援員4名配置 利用者数 19名 利用件数 216件 相談件数 414件 利用料 1回1,500円(1時間程度)

<p>成年後見業務（法人後見）実施への取り組み</p>	<p>市社協が成年後見人等になり、認知症や障がい者等により、判断能力に不安を抱える人に対して、財産管理、身上監護を通して、権利を擁護することを目的に法人後見業務を行うため、令和6年度の事業実施に向けて準備を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・山形市社協成年後見センター視察研修 5月12日</li> <li>・天童市社協成年後見センター視察研修 6月23日</li> <li>・上山市社協地域福祉係視察研修 7月26日</li> <li>・成年後見制度利用促進研修会参加 9月1日</li> <li>・成年後見研修参加 10月3日 ほか</li> </ul>
-----------------------------	--

## 5 災害の備えから始める安全・安心の確保

### (1) 災害に備える事業の推進

事業名	事業の実施内容
<p>「災害への備え」支援事業</p>	<p>地域の団体（地区社協等）が独自に取り組む「災害への備え」活動に対して、支援を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高松地区社協研修会 2月17日 自主防災組織の活動状況について等</li> </ul>

### (2) 災害ボランティアセンター機能の充実

事業名	事業の実施内容
<p>災害時に連携する体制づくり</p>	<p>各種団体との連携を強化し、多様な災害に対応できる体制について検討した。</p> <p>寒河江市青年会議所と寒河江市災害ボランティアセンター運営等に関する協定を締結した。 9月21日</p>

<p>災害ボランティア育成支援事業 ＜市補助事業＞</p>	<p>市内での地震や豪雨等の災害発生により、被災者支援のため、災害ボランティアセンターを設置運営する。必要が生じた場合に備え、人材の確保と訓練・研修を行った。</p> <p style="text-align: right;">支出額 277,000円 (市補助金 277,000円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・災害ボランティア支援ネットワーク連絡会 6月3日 令和3年度活動報告について 令和4年度活動計画について</li> <li>・災害ボランティア養成研修会 6月7日 災害ボランティアとボランティアセンターについて 床下土砂処理体験等 参加者 21名</li> <li>・災害ボランティアスキルアップ研修会 12月22日 災害ボランティアセンターの機能と役割 災害ボランティアセンターのレイアウトを考えよう 参加者 17名</li> <li>・被災地での支援 大江町社会福祉協議会 8月6日 派遣人数 3名</li> <p style="margin-left: 40px;">飯豊町社会福祉協議会 8月12日、8月17日～8月19日 派遣人数 1名</p> <li>・運営登録者の登録 新規登録者 4名 新規登録団体 1団体(12名)</li> </ul>
-----------------------------------	--

## 6 団体活動による地域活動の推進

### (1) 地域活動を行う団体の育成

事業名	事業の実施内容
<p>福祉関係団体との連携</p>	<p>各組織の機能を活かした福祉活動を促進するため、協働事業に対する助成金を交付した。</p> <p style="text-align: right;">支出額 340,000円 (県社協委託料 144,000円 共同募金配分 196,000円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・町会長連合会 100,000円</li> <li>・民生委員児童委員協議会 240,000円</li> </ul>
<p>福祉活動応援助成事業</p>	<p>市内の福祉関係ボランティア団体等が実施する社会福祉活動や先導的な社会福祉事業に、助成金を交付し支援する。 令和4年度は、コロナ感染症対策の影響等により、実績なし。</p>

(2) 集いの場の高機能化を推進

事業名	事業の実施内容
多目的・高機能な集いの場づくりの推進	多世代交流や障がい者等、様々な方がつながる居場所づくりの事例を学ぶ研修会を行った。
福祉バス等運行管理事業 <市受託事業>	地域福祉活動の増進を図るため、福祉関係団体の研修活動、ふれあいサロン等に福祉バスの運行を行った。 <div style="text-align: right;"> <u>支出額 4,188,300円</u>                      (市受託料 4,183,300円、雑収入 5,000円)                 </div> 《利用状況：P37 別表 8》

(3) 高齢者を対象とした集い活動の調整

事業名	事業の実施内容
ふれあいいきいきサロン事業	高齢者等が定期的な集いを通じて交流・親睦を深めるため、サロン活動の支援を行った。 <div style="text-align: right;"> <u>支出額 622,823円</u>                      (市社協会費 30,000円 共同募金 592,823円)                 </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業交付金の交付 13 サロン</li> <li>・出前講座等の情報提供</li> <li>・サロン保険のあっせん</li> <li>・福祉バスの貸し出し</li> </ul>
高齢者団体との連携強化	市老人クラブ連合会等と連携し、地域での高齢者活動を支援した。
ワナゲ活動等支援事業	高齢者の健康増進・交流を活性化するため、競技の普及・奨励を行っている団体を支援する。 令和4年度実績なし。
ひとり暮らし高齢者の集い支援事業	ひとり暮らし高齢者対象に集いの場を開催した地区社協に対して支援を行った。 柴橋地区社協 9月27日 西根地区社協 10月26日
まちなかサロン事業	高齢者をはじめ市民が気軽に集い、交流できる「憩いの場」について、関係者よりヒアリングを行い、今後の方向性について検討を行った。

(4) 団体活動を支援する環境づくり

事業名	事業の実施内容
地域に根差す団体の活動を支援する体制整備事業	老人クラブ等との意見交換会を実施した。

(5) 他分野・団体との共同活動

事業名	事業の実施内容
社会福祉法人・民間事業者団体・NPO法人等との連携	寒河江市青年会議所と寒河江市災害ボランティアセンター運営等に関する協定を締結した。

7 地域を支える人材の発掘・育成

(1) ボランティアセンターの機能充実

事業名	事業の実施内容
ボランティア活動推進強化事業	<p>村山地域ボランティアの輪研修会を開催し、多世代交流や障がい者等、様々なつながりが重要であり、ボランティア活動がその一助を担うことで地域共生社会を実現することを学んだ。</p> <p>村山地域ボランティアの輪研修会 12月12日 「誰もがつながりを感じられる社会を目指して」 一般社団法人えんがお 代表理事 濱野 将行 氏 参加者 74名</p>
サークル活動活性化事業	<p>パソコン等のサークル活動を支援し、役割を再確認した上でボランティアセンター事業との統合を行なった。</p>
ボランティア育成支援事業 <市補助事業>	<p>ボランティア活動の普及及び支援のため、窓口となるボランティアセンターを運営し、市民活動等を含む情報発信方法について検討を行った。</p> <p style="text-align: right;">支出額 583,000円 (市補助金 583,000円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・夏休みボランティア体験(生徒・学生対象) 7月30日～8月12日 参加者 103名</li> <li>・ボランティア養成講座(一般募集) 1月20日、2月28日、3月17日 (全3回) ワークショップ とくい活用型ボランティア講座 「できますポケット」 ワークショップデザイナー 相内 洋輔 氏 参加者 87名 (延べ人数)</li> <li>・ボランティア団体研修会 3月3日 研修 「ボランティア活動と幸福度の関係性」 東北芸術工科大学コミュニティデザイン学科 檀上 祐樹 氏 参加者 25名</li> <li>・ボランティア活動推進 <ul style="list-style-type: none"> <li>・リサイクルボランティアの実施、周知</li> <li>・ボランティア活動のコーディネート</li> <li>・機材の貸出し(車いす 76件、綿菓子機等 16件)</li> </ul> </li> <li>・ボランティア保険加入の促進(保険料の1/2) 加入者総数 809人(内、半額補助対象 350人 61,250円)</li> </ul>

(2) 地域の団体・組織の人材探し

事業名	事業の実施内容
地域福祉の担い手づくり事業	<p>地域福祉の担い手となり得る人材を育成するために、自分の得意なことを活かして貢献するためのワークショップを開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティア養成講座 1月20日、2月28日、3月17日（全3回）</li> <li>とくい活用型ボランティア講座「できますポケット」</li> <li>ワークショップデザイナー 相内 洋輔 氏</li> <li>87名（延べ人数）</li> </ul>

(3) 多くの人・団体が学び、活動する環境の整備

事業名	事業の実施内容
地域福祉活動支援事業	<p>地域の福祉活動に関心のある方との相談及び相談結果による関係機関・団体等との調整業務を行った。</p>

8 共同募金配分事業

決算額 ○収入額 5,362,240円

○支出額 5,362,240円

事業名	事業の実施内容
赤い羽根共同募金	<p>山形県共同募金会から、令和3年度募金の配分を受け、地域福祉活動事業に充当した。</p> <p>収入（配分）額 2,896,240円（市内募金分）</p> <p>○共同募金会活動 7月22日(金)に運営委員会を開催し、10月から3か月間募金活動を実施した。</p> <p style="text-align: right;">募金額 4,860,336円</p> <p>《実績額：P38別表9》</p>
歳末たすけあい運動募金	<p>募金は、市内の要支援世帯、寝たきり高齢者がいる世帯、在宅長期療養者がいる世帯、心身障がい児者がいる世帯等へ歳末激励金として配分した。</p> <p>収入（配分）額 2,466,000円（令和4年度募金分）</p> <p>《配分内訳：P39別表10》</p> <p>○共同募金会活動 共同募金運動の一環として、10月から12月まで募金活動を実施した。</p> <p style="text-align: right;">募金額 2,795,017円</p>

## 9 介護事業

決算額 ○収入額 128,792,203円  
 ○支出額 121,718,834円  
 (拠点区分間繰出金 3,478,312円を含む)

事業名	事業の実施内容
1 指定介護事業所の運営	<p>介護保険法による指定介護事業所として3事業所を運営し、利用者が可能な限りその居宅において、自立した日常生活を営むことができるよう生活全般の援助に努め、高齢者社会に即応した質の高い介護サービスを提供している。</p> <p style="text-align: right;">収入額 114,826,635円            支出額 103,898,874円            (事業活動収支)</p> <p>《実施状況：P40、41別表11》</p> <p>1 訪問介護事業</p> <p style="text-align: right;">収入額 75,321,564円            支出額 64,819,836円</p> <p>(介護)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 延利用者数 1,084人</li> <li>・ 利用回数 19,871回</li> </ul> <p>(介護予防訪問型サービス)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 延利用者数 436人</li> <li>・ 利用回数 2,239回</li> </ul> <p>令和4年度は、新型コロナの感染対策を徹底しての訪問となった。特にお盆を過ぎた頃から新型コロナの感染が訪問先でも増えてきたため、職員の精神的なフォローや業務手当等で給与の補償に努めた。</p> <p>事業は前年度の2月に閉鎖した訪問介護事業所の利用者25人を引き継ぎ、運営範囲を中山町まで広げたことで訪問回数・訪問時間を大幅に増やすことができた。</p> <p>2 訪問入浴介護事業</p> <p style="text-align: right;">収入額 14,545,763円            支出額 13,790,443円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 延利用者数 242人</li> <li>・ 利用回数 2,239回</li> </ul> <p>令和4年度は、1人で週2回利用してくださる方が多かったため、前年度と利用者の延人数は変わらないが、回数は87回増える実績となった。</p> <p>事業は新型コロナの影響は少なく、年間を通し安定した実績を残すことができた。</p>

	<p>3 居宅介護支援事業</p> <table style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: right;">収入額</td> <td style="text-align: right;">24,959,308円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">支出額</td> <td style="text-align: right;">25,288,595円</td> </tr> </table> <p>・ 利用者数（給付管理数） 1,828人  （内予防プラン策定数 379人）</p> <p>令和4年度は、新型コロナに罹患、又は濃厚接触者となった利用者のサービス変更・調整、その記録に至る一連の業務をはじめ入退院時の医療や事業所間の連携業務が増大した。直接介護を行う事業所だけでなく、マネジメントの立場も新型コロナの影響を受けた。</p> <p>事業は介護支援専門員を1人増やしたが、コロナ禍で事務対応に追われ、収入につながる業務内容ができなかった。</p>	収入額	24,959,308円	支出額	25,288,595円								
収入額	24,959,308円												
支出額	25,288,595円												
<p>2 障がい福祉サービス事業</p>	<p>障害者総合支援法による指定居宅介護事業所を運営し、身体障がい者、知的障がい者、精神障がい者及び障がい児の方が居宅において日常生活を営むことができるよう、制度に基づき生活を支援するサービスを提供している。</p> <table style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: right;">収入額</td> <td style="text-align: right;">4,412,760円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">支出額</td> <td style="text-align: right;">4,271,000円</td> </tr> </table> <p>《実施状況：P42 別表12》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 延利用者数 102人</li> <li>・ 利用回数 906回</li> </ul> <table style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>身体障がい者：24人</td> <td>133回</td> </tr> <tr> <td>知的障がい者：11人</td> <td>41回</td> </tr> <tr> <td>精神障がい者：55人</td> <td>641回</td> </tr> <tr> <td>障がい児：12人</td> <td>91回</td> </tr> </table> <p>令和4年度は、前年度より知的障がい者と障がい児の身体介護が減り、精神障がい者の家事援助の回数が増えた。</p>	収入額	4,412,760円	支出額	4,271,000円	身体障がい者：24人	133回	知的障がい者：11人	41回	精神障がい者：55人	641回	障がい児：12人	91回
収入額	4,412,760円												
支出額	4,271,000円												
身体障がい者：24人	133回												
知的障がい者：11人	41回												
精神障がい者：55人	641回												
障がい児：12人	91回												
<p>3 ほのぼの支援事業  &lt;独自事業&gt;</p>	<p>介護保険外のサービスを利用しなければ在宅生活に困難を生じる方に対して、ホームヘルパーを派遣し安心して生活ができるよう支援するサービスを提供している。</p> <table style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: right;">収入額</td> <td style="text-align: right;">1,465,900円</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">（訪問介護事業所の収入額に含む）</p> <p>《実施状況：P40 別表11》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 延利用者数 180人</li> <li>・ 利用回数 660回</li> </ul> <p>令和4年度は、前年度と変わらない実績となった。</p>	収入額	1,465,900円										
収入額	1,465,900円												

<p>4 生活支援ホームヘルパー派遣事業 ＜市受託事業＞</p>	<p>◇生活支援ホームヘルパー派遣事業 介護保険の要介護認定の結果が自立（非該当）と認定された方で、家事援助を必要としている方に対しサービスを提供している。 《実施状況：P43 別表 13》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・延利用者数 19人</li> <li>・利用回数 112回</li> </ul> <p>令和4年度は、2人の利用者に週1回～2回の家事援助を行った。年度途中で1人が要介護の認定を受け介護保険サービスに切り替わったため、11月からは利用者が1人になった。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: right; border-bottom: 1px solid black;">収入額</td> <td style="text-align: right;">268,808円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right; border-bottom: 1px solid black;">支出額</td> <td style="text-align: right;">240,000円</td> </tr> </table> <p>◇多胎児養育支援ホームヘルパー派遣事業 2人以上の多胎児を療育している家庭に対して、ホームヘルパーを派遣し、家事・育児等の支援するサービスを提供している。 《実施状況：P43 別表 13》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・延利用者数 0人</li> <li>・利用回数 0回</li> </ul> <p>令和4年度は、利用者がいなかったため実績なし。</p>	収入額	268,808円	支出額	240,000円
収入額	268,808円				
支出額	240,000円				
<p>5 介護予防生きがい活動支援事業 ＜市受託事業＞</p>	<p>介護予防が必要と認められる方や、家に閉じこもりがちな方を対象に、地区公民館などを利用して外出の機会をつくり、社会参加を確保しながら、身体機能の維持向上や社会的孤立感を解消し、地域の中で健康でいきいきと暮らすことができるよう支援を行っている。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: right; border-bottom: 1px solid black;">収入額</td> <td style="text-align: right;">9,284,000円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right; border-bottom: 1px solid black;">支出額</td> <td style="text-align: right;">8,805,688円</td> </tr> </table> <p>《実施状況：P43 別表 13》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施回数 217回</li> <li style="padding-left: 20px;">個別訪問（コロナ対策） 99回</li> <li>・延利用者数 1,757人</li> </ul> <p>令和4年度の4月は新型コロナの感染拡大のため、公民館等での活動ができず戸別訪問を実施し、5月から通常の活動を再開した。活動内容に100歳体操を取り込み、要支援1・2の方も利用対象として筋力と体力の向上に努めた。</p>	収入額	9,284,000円	支出額	8,805,688円
収入額	9,284,000円				
支出額	8,805,688円				

## 10 地域包括支援センター運営

決算額 ○収入額 53,802,512円

○支出額 53,802,512円

(市受託金 40,000,000円、介護保険事業収入 13,793,712円、  
その他 8,800円)

### ○地域包括支援センター運営の概況 <市委託事業>

令和3年度から寒河江市より委託を受け、高齢者が住み慣れた地域の中で健康で安心して生きがいを持って暮らせる地域共生社会の実現に向けて、地域包括ケアシステムの推進に努めるとともに、包括的支援事業（総合相談支援業務、権利擁護業務、包括的・継続的ケアマネジメント支援業務、介護予防マネジメント業務）、地域ケア会議推進業務、その他地域支援事業を実施した。

#### 1. 包括的支援事業の実施状況

相談件数等については、地域包括支援センター実績報告より、令和4年4月1日から令和5年3月31日までの件数を集計した。（別紙資料を参照）

<p>(1) 総合相談支援業務</p> <p>① 地域におけるネットワーク構築</p> <p>② 実態把握業務</p> <p>③ 総合相談支援</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域課題の把握や解決のため、地域へ訪問し相談できる体制強化や民生委員児童委員等の地域関係者と情報を共有し、連携を図りながら地域のネットワークづくりに取り組んだ。また、関係機関からの情報をもとに個別訪問を実施するなど、支援を必要とする高齢者等の実態把握を行った。</li> <li>・高齢者やその家族から個別の相談があった場合には、心身や生活の状況把握に努め、地域における保健・医療・福祉サービスの制度や関係機関に繋げる等の支援を行った。</li> <li>・認知症の理解と正しい対応について、フローラSAGAEの関係者を対象に市の協力を得ながら認知症サポーター養成講座を開催し、地域関係者の意識の向上に取り組んだ。</li> </ul> <p>《相談内容別延べ件数》</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 60%;"></th> <th style="text-align: center;">令和4年度</th> <th style="text-align: center;">前年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">1869件</td> <td style="text-align: center;">(1784件)</td> </tr> <tr> <td>・介護保険 (申請含む)</td> <td style="text-align: center;">453件</td> <td style="text-align: center;">(1269件)</td> </tr> <tr> <td>・介護保険以外</td> <td style="text-align: center;">273件</td> <td style="text-align: center;">(202件)</td> </tr> <tr> <td>・認知症</td> <td style="text-align: center;">90件</td> <td style="text-align: center;">(101件)</td> </tr> <tr> <td>・医療</td> <td style="text-align: center;">53件</td> <td style="text-align: center;">(63件)</td> </tr> <tr> <td>・権利擁護</td> <td style="text-align: center;">64件</td> <td style="text-align: center;">(76件)</td> </tr> <tr> <td>・その他</td> <td style="text-align: center;">51件</td> <td style="text-align: center;">(73件)</td> </tr> <tr> <td>・総合相談継続</td> <td style="text-align: center;">885件</td> <td style="text-align: center;">(※集計なし)</td> </tr> </tbody> </table>		令和4年度	前年度		1869件	(1784件)	・介護保険 (申請含む)	453件	(1269件)	・介護保険以外	273件	(202件)	・認知症	90件	(101件)	・医療	53件	(63件)	・権利擁護	64件	(76件)	・その他	51件	(73件)	・総合相談継続	885件	(※集計なし)
	令和4年度	前年度																										
	1869件	(1784件)																										
・介護保険 (申請含む)	453件	(1269件)																										
・介護保険以外	273件	(202件)																										
・認知症	90件	(101件)																										
・医療	53件	(63件)																										
・権利擁護	64件	(76件)																										
・その他	51件	(73件)																										
・総合相談継続	885件	(※集計なし)																										

	<p>※令和4年度より2回目以降の相談は「総合相談継続」に計上</p> <p>《相談形態別延べ件数》</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和4年度</th> <th>前年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>1869件</td> <td>(1764件)</td> </tr> <tr> <td>・来所</td> <td>784件</td> <td>(389件)</td> </tr> <tr> <td>・訪問</td> <td>476件</td> <td>(916件)</td> </tr> <tr> <td>・電話</td> <td>600件</td> <td>(439件)</td> </tr> <tr> <td>・その他</td> <td>9件</td> <td>(20件)</td> </tr> </tbody> </table> <p>《相談件数：P44、45別表14》</p>		令和4年度	前年度		1869件	(1764件)	・来所	784件	(389件)	・訪問	476件	(916件)	・電話	600件	(439件)	・その他	9件	(20件)
	令和4年度	前年度																	
	1869件	(1764件)																	
・来所	784件	(389件)																	
・訪問	476件	(916件)																	
・電話	600件	(439件)																	
・その他	9件	(20件)																	
<p>(2) 介護予防ケアマネジメント業務</p> <p>① 指定介護予防支援及び介護予防マネジメント業務</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・要介護認定者（要支援1又は要支援2及び総合事業対象者）に対し、アセスメントを基に適切な介護予防ケアプラン作成、介護認定申請代行、モニタリングなど一連のケアマネジメント業務を実施した。また、利用者の心身や置かれている状況に応じたケアプランを作成し、自立支援に繋がるよう支援を行った。</li> <li>・本業務については、職員体制や業務量を考慮し、保健師（看護師）、社会福祉士、主任介護支援専門員の3職種以外の職員配置や指定居宅介護支援事業所に適宜業務委託をした。</li> <li>・高齢者が疾病管理や健康維持増進に関心を持ち、生活機能の低下を招かないよう地域住民と介護保険に携わる事業所を対象として、お口のフレイル予防研修会を開催した。</li> </ul> <p>《介護予防給付実績》</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和4年度</th> <th>前年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・請求件数</td> <td>3223件</td> <td>(2801件)</td> </tr> <tr> <td>・国保連請求額</td> <td>14,743,620円</td> <td>(12,864,620円)</td> </tr> <tr> <td>(内委託分)</td> <td>2887件</td> <td>(2577件)</td> </tr> <tr> <td>(国保連請求額)</td> <td>12,022,254円</td> <td>(10,763,415円)</td> </tr> </tbody> </table>		令和4年度	前年度	・請求件数	3223件	(2801件)	・国保連請求額	14,743,620円	(12,864,620円)	(内委託分)	2887件	(2577件)	(国保連請求額)	12,022,254円	(10,763,415円)			
	令和4年度	前年度																	
・請求件数	3223件	(2801件)																	
・国保連請求額	14,743,620円	(12,864,620円)																	
(内委託分)	2887件	(2577件)																	
(国保連請求額)	12,022,254円	(10,763,415円)																	

<p>(3) 包括的・継続的ケアマネジメント業務</p> <p>① 包括的・継続的ケアマネジメント体制の構築</p> <p>② 介護支援専門員に対する支援</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主任介護支援専門員との連絡会を開催するなど、居宅介護支援事業所や介護支援専門員とのネットワークを構築し、介護支援専門員への相談支援や同行訪問、困難事例等への助言・指導を行った。また、新たな取組として、市内の各居宅介護支援事業所へ訪問し、意見交換会を行い体制の強化に努めた。</li> <li>・介護支援専門員の資質向上を目的として、自立支援に向けたケアマネジメントの研修会、及び口腔と栄養に関するケアマネジメントの研修会を開催した。</li> </ul> <p>《介護支援専門員への支援延べ件数》</p> <table border="1" data-bbox="1034 689 1369 1104"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和4年度</th> <th>前年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>109件</td> <td>(363件)</td> </tr> <tr> <td>・困難事例・個別支援</td> <td>60件</td> <td>(61件)</td> </tr> <tr> <td>・サービス担当者会議 開催支援</td> <td>23件</td> <td>(220件)</td> </tr> <tr> <td>・関係者・関係機関へ の連携支援</td> <td>19件</td> <td>(66件)</td> </tr> <tr> <td>・その他</td> <td>7件</td> <td>(16件)</td> </tr> </tbody> </table> <p>《支援件数：P46 別表 15》</p>		令和4年度	前年度		109件	(363件)	・困難事例・個別支援	60件	(61件)	・サービス担当者会議 開催支援	23件	(220件)	・関係者・関係機関へ の連携支援	19件	(66件)	・その他	7件	(16件)
	令和4年度	前年度																	
	109件	(363件)																	
・困難事例・個別支援	60件	(61件)																	
・サービス担当者会議 開催支援	23件	(220件)																	
・関係者・関係機関へ の連携支援	19件	(66件)																	
・その他	7件	(16件)																	
<p>(4) 権利擁護業務</p> <p>① 権利擁護に関する啓発</p> <p>② 高齢者虐待への対応</p> <p>③ 成年後見制度</p> <p>④ 消費者被害の防止</p> <p>⑤ 困難事例への対応</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・権利擁護に関わるケースに正しい知識で適切に対応できるよう、高齢者虐待防止初任者研修をオンラインで受講した。また成年後見制度についてセンター全体でオンライン受講し内部研修を実施した。</li> <li>・消費者被害防止に関わる研修を事業所向けに開催し啓発活動に取り組んだ。</li> <li>・虐待疑いの相談を受けた場合は、速やかに寒河江市へ報告し、協議の上、必要な対応を行った。</li> </ul>																		

## 2. 地域ケア会議推進業務

<p>(1) 地域ケア個別会議の開催</p> <p>開催回数 (5回)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住み慣れた地域で自立した生活を営むことができるよう個別課題解決に向けた支援体制の構築や地域の関係機関の連携を高めるため会議を開催した。</li> </ul>
<p>(2) 自立支援型地域ケア会議への参加</p> <p>参加回数 (毎月)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者への適切な支援や生活課題解決のために専門職の多職種協働による検討、支援を行うため会議に参加し、助言を行った。</li> </ul>

### 3. その他地域支援事業に関する協力及びその他事業との連動へ向けた取組

(1) 在宅医療・介護連携推進事業	・在宅医療・介護連携室たんぽぽと協力し、訪問介護事業所を対象とした研修会を開催するため、各事業所のサービス提供責任者が集まり意見交換会を行った。
(2) 生活支援体制整備事業	・生活支援コーディネーターと協力し西部地区で「ふくしの学び舎」を開催し、地域の方や福祉関係者を対象に高齢者が住み慣れた地域で自分らしい生活をするためのワークショップを行い、今後の事業展開へつながるようにした。
(3) 認知症総合支援事業	・認知症又はその疑いがある高齢者に適切なサービス利用や家族支援、生活環境の調整を行うとともに、受診が必要な方には勧奨を行った。また、認知症初期集中支援チームや認知症地域支援推進委員と連携し支援体制の構築に努めた。
(4) 一般介護予防事業	・介護予防の推進のため、わかりやすい情報の提供や市が実施している介護予防教室等への参加の勧奨を行うなど、要介護状態の予防へ向け普及啓発活動を行った。

### 4. その他の広報・普及啓発活動と会議・研修について

○総合相談支援業務	・地域包括支援センター内部研修等
○介護予防マネジメント業務	・介護予防研修（一般、事業所向け）等
○包括的・継続的ケアマネジメント業務	・居宅介護支援事業所情報交換会（市との全体会） ・介護支援専門員向け研修等
○権利擁護業務	・成年後見について基礎研修 ・消費者被害防止研修（事業所向け）等
○その他	・地域包括支援センター通信の発行 ・生活支援コーディネーターとの合同研修会 ・地区民協定例会への参加等
○定期的な会議への参加	・自立支援型地域ケア会議 ・通所Cミニケア会議 ・認知症初期集中支援チーム員会議等

## 1 1 法人の管理運営

事業名	事業の実施内容
1 理事会の開催	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第1回理事会 6月13日 内容：第1号議案 令和3年度事業報告について 第2号議案 令和3年度収支決算について 第3号議案 理事候補者の推薦について 第4号議案 評議員選任候補者の推薦について 第5号議案 評議員選任・解任委員会委員の選任について 第6号議案 定時評議員会の開催日時、場所、提案議題について</li> <li>・第2回理事会 3月10日 内容：第7号議案 令和5年度事業計画について 第8号議案 令和5年度収支予算について 第9号議案 理事候補者の推薦について 第10号議案 社会福祉法人寒河江市社会福祉協議会事務局設置規程の一部改正について 第11号議案 3月評議員会の開催日時、場所、提案議題について</li> </ul>
2 評議委員会の開催	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定時評議員会 6月28日 内容：第1号議案 令和3年度事業報告について 第2号議案 令和3年度収支決算について 第3号議案 理事の選任について</li> <li>・3月評議員会 3月23日 内容：第4号議案 令和5年度事業計画について 第5号議案 令和5年度収支予算について 第6号議案 理事の選任について 第7号議案 社会福祉法人寒河江市社会福祉協議会事務局設置規程の一部改正について</li> </ul>
3 評議員選任委員会・解任委員会の開催	<ul style="list-style-type: none"> <li>・評議員選任委員会・解任委員会 6月16日 内容：評議員候補者の選任について</li> </ul>
4 企画総務委員会の開催	<ul style="list-style-type: none"> <li>・企画総務委員会 9月28日 内容：寒河江市社会福祉協議会会長表彰・感謝状贈呈候補者について表彰審査会を行った。</li> </ul>
5 監査の実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・監査 6月3日 内容：令和3年度業務執行について 令和3年度収支決算について 令和3年度山形県共同募金会 寒河江市共同募金委員会会計決算について</li> </ul>

<p>6 財務、人事管理</p>	<p>多くの市民から一般会費及び賛助会費に協力をいただくとともに、98社から企業賛助会費に協力をいただくなど自主財源の確保向上に努めた。</p> <p><u>会費 14,128,300円</u></p> <p>(内訳)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一般会費 13,411,200円</li> <li>・賛助会費 (個人) 182,100円</li> <li style="padding-left: 100px;">(企業) 535,000円</li> </ul> <p><u>現金寄付金 9件 326,500円</u></p> <p><u>物品寄付金 6件 230,662円</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・車いす</li> <li>・お年玉切手</li> <li>・食品(米、餅、インスタントラーメン等)</li> <li>・日用品</li> </ul>
------------------	--

## 12 指定管理者受託施設の管理運営

### (1) 老人福祉センター及び屋内ゲートボール場管理運営

決算額 ○収入額 23,770,640円

○支出額 23,269,954円

高齢者の健康の増進と生きがいつくりの拠点施設として、介護福祉事業者、各サロン会、寒河江市ゲートボール協会、寒河江市グラウンドゴルフ協会及び寒河江市老人クラブ等と連携を図るとともに関係機関との協力することで、各種健康づくり大会等の実施や高齢者の趣味活動の支援により、高齢者の健康と生きがいつくりに努めた。

また、施設の機能を活かしながら、高齢者に優しく細やかな接客サービスを心がけることで利用増進を図った。

さらに、令和4年度は、コロナウイルス感染対策のために利用者に対しマスクの着用、手指消毒の励行、3密回避等にご協力をいただくとともに、利用者の氏名・電話番号の記載をお願いしご協力をいただいた。また、毎日ドアノブや洗面所等の洗浄消毒を実施した。

#### 管理運営業務の実施状況

##### 1 ゲートボール大会及びグラウンドゴルフ大会の開催

###### (1) ゲートボール

内容	実施日時	参加チーム数	参加者数(名)
交流大会 N01	5/19	10	51
さくらんぼ大会	6/2	8	38
七夕大会	7/7	8	43
交流大会 N02	9/15	7	34
市長杯	10/6	8	43
交流大会 N03	11/17	10	51
年忘れ大会	12/15	9	46
新春大会	1/12	9	42
交流大会 N04	2/16	9	44
グラウンドチャンピオン大会	3/16	10	51
合計	10回	88	436

(2) グラウンドゴルフ

内容	実施日時	参加者数 (名)
交流大会 N01	6/29	67
交流大会 N02	7/20	80
社会福祉協議会長杯	9/21	94
交流大会 N03	10/7	71
交流大会 N04	1/25	53
交流大会 N05	3/21	72
合計	6回	437

2 生きがい活動支援事業との連携

使用目的	期日	回数	参加人員 (名)
介護予防生きがい活動事業	5月から3月まで 主に火・木曜日	67	510

3 自主事業の開催

事業内容	実施日時	参加者数 (名)
簡単グラウンドゴルフ	5/11、10/14	15+16
社会学習 (市内)	5/18	16
春の寄せ植え	6/8	10
最上川ふるさと公園探訪	6/16	16
ニューススポーツモルック体験	7/16	13
ハートフルセンター研修	7/22	13
美しき日本の歌観賞会	7/13	14
社会学習Ⅱ	8/3	19
認知症サポーター養成講座	8/10	12
名作映画鑑賞会	8/27、2/25	28+28
地域研修会 (野草園) 2回	9/8、9/13	15+18
寒河江市の歴史・史跡講座	9/28	18
紅葉とネイチャーセンター研修 2回	10/19、21	20+20
センターまつり 2022	11/12	60
そば打ち体験	11/14	14
クリスマスの寄せ植え	11/16	20

絵手紙で年賀状	11/24	12
こころで書道学	12/6	12
三世代交流ワナゲ大会	12/10	10
コグニサイズ	12/16、3/8	20+21
懐かしの唱歌 &高齢者の交通安全教室	1/11	23
抹茶を楽しむ会	1/27	15
モルックで交流	1/26	45
ふれあいカフェ&100歳体操	2/2	19
クラフトテープで物づくり	2/14、18	16+16
折り紙を楽しむ会	2/22	17
昔語り部	3/24	26
合 計	33回	637名

#### 4 広報活動の推進

- (1) 社会福祉協議会のホームページを活用した広報（月2回更新）
- (2) 寒河江市報及び山形新聞への情報提供と掲載依頼
- (3) 回覧チラシで地区町会へ広報、勧誘
- (4) センター内に事業チラシの掲示及び勧誘

#### 5 その他

老人福祉センター使用料免除状況

団体名	期 日	使用人数
いき活サン<市受託事業>	5月から3月まで67回	510名

令和4年度 老人福祉センター月別利用状況

月	1日利用		半日利用		利用者 合計	内訳					累計
	市内	市外	市内	市外		個人	自主 事業	その 他	利用料 免除者		
									一日	半日	
									いき活サン等		
4											
5	122	0	189	0	311	129	99	35	30	18	311
6	128	0	224	2	354	163	131	6	54	0	665
7	154	0	221	0	375	126	163	26	60	0	1,040
8	92	0	174	0	266	117	59	37	53	0	1,306
9	161	0	261	0	422	128	179	61	54	0	1,728
10	166	1	268	0	435	136	189	57	53	0	2,163
11	147	4	202	1	354	113	157	60	24	0	2,517
12	111	0	184	0	295	158	89	7	41	0	2,812
1	163	0	271	0	434	189	179	29	60	22	3,246
2	164	0	272	4	440	199	136	60	44	0	3,686
3	145	0	380	1	526	227	170	81	48	0	4,212
合計	1,553	5	2,646	8	4,212	1,685	1,551	459	521	40	

令和4年度 ゲートボール場月別利用状況

月	屋 内		屋 外	使用料 免除者		利用者 合計	累計
	時間	利用者	利用者	一日	半日		
4							
5	0	0	36	51	0	87	87
6	0	0	6	38	0	44	131
7	3	8	0	43	0	51	182
8	6	19	6	0	0	25	207
9	3	9	16	34	0	59	266
10	2	8	28	43	0	79	345
11	25	127	7	51	0	185	530
12	56	493	0	46	0	539	1,069
1	56	548	0	53	87	688	1,757
2	66	748	0	44	0	792	2,549
3	63	644	0	0	0	644	3,193
合計	280	2,604	99	403	87	3,193	

(2) 総合子どもセンター運営管理

決算額 ○収入額19,631,610円

○支出額18,854,373円

令和4年度は、コロナ感染拡大の影響で、令和4年4月1日から5月8日までが休館となり、その間イベントも中止となったが、ファミリーサポート事業は、休館中も実施した。

令和4年度来館者数は、他市町からの来館者を含め、24,100名であった。

事業名	事業概要	備考
1 子育て相談	子育ての悩みなどを気軽に相談できるように指導員を配置した。 専門的な相談については、子育て推進課担当職員に引き継いだ。	随時 年間受理件数 169件
2 ゆめは一とだよりなどの発行	総合子どもセンター実施事業のお知らせや、子育て支援に関わる情報を掲載した「ゆめは一とだより」を月1回発行した。 また、社協のHPに「ゆめは一とだより」を掲載し、乳幼児健診等で訪れた親子にも、当センターを活用してもらった。	ゆめは一とだよりは、毎月25日発行。 他は随時
3 小学生の日	豊かな情操を育むため、小学生を対象にした、実験・造形活動を展開した。 また、子どもの健康や体力の保持増進をめざし、体力づくりの指導の場を設けた。	年間6回実施 親子で焼き物教室等 参加者合計74名
4 ゆめは一とくらぶ	集団の中で遊ぶ体験ができるように、午後の利用者（小学生や3・4・5・6歳児の親子）を対象として、季節の工作や伝承遊び、鉄棒・縄跳び・跳び箱などの運動遊び等々、様々な活動を体験させた。 また、体験を通して、異年齢や他校児童等の交流が図れるようにした。	年間15回実施 参加者合計178名
5 「家族の日」の絵の募集	絵を描く喜びを味わえるように、3歳児以上小学生までの児童を対象にして絵を募集し、作品は館内遊戯室に展示した。	5月中実施 参加者11名
6 世代間交流事業	知識を有する地域の方と協力し、伝承遊びなどの活動を展開し、高齢者との交流を図った。	年5回実施 親子で昆虫採集等 参加者合計54名
7 子ども夏祭り	子ども達の夏休み期間に合わせ、各種ボランティア団体の協力を得て、様々なゲームコーナーや体験コーナーなどを設置した、子ども主体の夏祭りを開催した。	7月23日（土）実施 参加者146名

8 赤ちゃんの日	赤ちゃんを対象にしたマッサージなどをおし、親子のふれあい、親同士の交流を図り、子育てへの不安解消に努めた。	年間5回実施 参加者合計62名
9 ママの日	「ママの日」を開催しクラフト作りや様々な講座を設けることで、母親同士の交流を図り、子育てにゆとりの時間がもてるよう支援した。 その他に、育児サークルの支援事業として合同企画を開催し、母親に紹介した。	年4回実施 リフレッシュ講座等 参加者合計32名
10 パパの日	お父さん、3歳児以上を対象として、父子で楽しむふれあい遊びを提供し、お父さんが一緒に育児を楽しめるような支援を行った。	7月10日(日)実施 参加者23名
11 ベビープログラム(BP)	第一子の赤ちゃんを持つ母親を対象にしたもので、参加者同士が、赤ちゃんとの生活について話したり、考えたりして、親子の絆づくりやさらには、親同士の交流を図り、子育てへの不安解消に努めた。	1期・2期中止 3期・4期実施 参加者合計26名
12 祖父母の日	孫と祖父母が一緒に参加するもので、簡単な体操やクラフトづくりを通し、孫と祖父母・祖父母同士の交流を図った。	9月7日(水)実施 参加者8名
13 お誕生会	月ごとに1回誕生日を開催し、お子さんに記念となるカードをプレゼントした。 また、季節に合った歌や手遊び、人形劇などの様々な出し物を実施し、参加者全員で誕生日を祝った。	毎月1回実施 参加者合計236名
14 お楽しみの日	「わくわくの日」として、日頃出していないおもちゃを使うことにより、親子のふれあいがより深まるよう努めた。 子どもの情操を育くむため、ハローウィンやクリスマスなど、季節に応じた事業を展開した。	年5回 わくわくの日等 参加者合計264名
15 親子交通安全教室	参加する親子の交通安全意識を醸成するため、市交通安全専門指導員を講師にまねき、親子で楽しめるペープサートや紙芝居を使った交通安全教室を開催した。	年間4回実施 参加者合計76名
16 おはなし会	感性豊かな子育てを支援するため、読み聞かせのボランティア3団体と連携し、絵本の読み聞かせの他、紙芝居・エプロンシアター・手遊びなどを実施した。	毎月1回実施 参加者合計200名
17 わらべうたであそぼう	感性豊かな子育てを支援するため、歌に合わせた手遊びやリズム遊びができる、季節ごとのわらべうたを紹介した。	年間5回実施 参加者合計99名

18 子育て支援食育教室	食べ物に関するお話や、ペープサートなどを通して、楽しみながら食への関心が高まるように、ヘルスメイトの会員と連携して食育教室を開催した。	年間4回実施 参加者合計69名
19 子育て事業	親の学習活動を推進するため、親や保護者を対象とした子育て講座を開催した。	6親子で昆虫採集・ 9ママの日・10パパの日・12祖父母の日が重複  参加者合計72名
20 招聘事業	人形劇・子育て教室・コンサートなど外部講師を招いて多彩な事業を展開した。	年2回実施 人形劇等  参加者合計86名
21 お絵かきの日	幼児や小学生が楽しみながら描けるように、館内落書きコーナー（幼児向け・小学生向け）を使用して、水性ペンで絵を描けるようにした。	毎週火・水・木曜日 実施（祝日を除く）  参加者合計6336名
22 ファミリー・サポート・センター事業	依頼会員と協力会員による育児の相互援助活動（子どもの一時預かりなど）に対し支援した。	別紙ファミサポの活動のとおり
23 ファミリー・サポート・センター講習会	依頼会員が子どもを安心して預けられ、協力会員が安全、安心に預かることができるよう、会員の講習会を行い、会員の知識の習得と意識の向上を図った。 また、会員以外の方の参加を促し、ファミサポに対する理解と関心を深め、会員の増加に努めた。	年間4回実施 参加者合計20名
24 ファミリー・サポート・センター交流会	会員同士の情報の交換と交流を図ります。また、会員以外の方の参加を促し、ファミリー・サポート・センターについて周知に努めた。	年間6回実施 参加者合計48名

※各事業は新型コロナウイルス感染防止マニュアルに沿って、安心・安全に留意して実施した。

《イベント参加状況：P47～50 別表16》

[別表 1]

令和4年度 福祉教育推進事業取り組み状況

No.	学校名	交付額	福祉活動の内容
1	寒河江中部小学校	50,000 円	①美化運動の推進 ②花いっぱい運動の拡充 ③アルミ缶回収運動
2	西根小学校	50,000 円	①除草、植栽ボランティア活動 ②保育園児との交流活動 ③地域の方との交流活動
3	南部小学校	50,000 円	①花いっぱい運動 ②あいさつ運動 ③除雪ボランティア活動 ④除草、栽培活動
4	柴橋小学校	50,000 円	①障がい者事業所で栽培した花苗の植栽 ②福祉図書の増冊
5	陵西中学校	50,000 円	①老人福祉施設の訪問 ②フラワーアレンジメントの制作、寄贈 ③高齢者、障がい者の疑似体験
	合 計	250,000 円	

[別表 2]

令和4年度 児童遊園整備補助申請状況

(1) 遊具等補修整備補助状況

NO	児童遊園名	代表者名	整備実施金額	整備内容
1	八鍬遊園地	國井 幸一	308,000円	遊具柵
2	青葉児童遊園	鈴木誠一郎	254,650円	ブランコ安全柵
3	極楽寺遊園	工藤 孝	73,700円	すべり台
4	柴橋第三児童遊園	佐竹 俊雄	41,800円	吊り金具、部品交換
5	西宝子供の広場	齋藤 一美	292,600円	ブランコ、鉄棒
合 計			970,750円	

助成対象件数 5件

工事費：970,750円

補助額：485,375円

(2) 標識（看板）設置状況

なし

[別表3]

令和4年度 ふれあい相談所 取扱件数状況

	来 所	電 話	取 扱 件 数	処 理 状 況				
				解 決	再 来	民 生 委 員	他 機 関	そ の 他
1) 生 計	1		1					1
2) 年 金	2		2	1			1	
3) 就 業 ・ 生 業								
4) 住 宅								
5) 家 族								
6) 結 婚								
7) 離 婚	7		7	7				
8) 健 康 ・ 衛 生								
9) 医 療								
10) 精 神 衛 生								
11) 人 権 ・ 法 律	26		26	25			1	
12) 財 産	2		2	1			1	
13) 事 故								
14) 母 子 ・ 児 童 福 祉								
15) 教 育 ・ 青 少 年								
16) 心 身 障 害 児 者 福 祉								
17) 母 子 ・ 父 子 福 祉								
18) 老 人 福 祉								
19) 苦 情								
20) そ の 他	3		3	1			1	1
合 計	41		41	35			4	2

[別表4]

令和4年度 地域福祉推進員設置及び見守り対象者状況

令和5年3月末日 現在

地区名	町会数		地域福祉推進員数		見守り対象世帯数													
	計	設置	計	男	女	ひとり暮らし				高齢者のみ				その他				
						世帯数	訪問	電話	外から	世帯数	訪問	電話	外から	世帯数	訪問	電話	外から	
寒河江	100	96	117	88	29	260	189	161	41	115	59	44	18	28	12	10	0	3
南部	17	16	22	9	13	72	57	50	13	26	14	33	0	9	1	7	0	0
西根	17	17	19	12	7	59	44	37	7	32	4	4	0	0	11	11	0	1
柴橋	32	32	37	31	6	88	61	55	9	19	24	18	0	10	3	2	0	2
高松	8	8	18	7	11	94	56	55	8	19	35	32	0	3	3	3	0	1
醍醐	12	12	13	3	10	19	15	12	0	6	3	3	0	1	1	1	0	0
白岩	11	11	19	11	8	58	49	44	18	9	7	5	1	2	2	2	0	0
三泉	6	6	8	5	3	29	15	14	0	2	13	7	0	11	1	1	0	0
計	203	198	253	166	87	679	486	428	96	228	159	146	19	64	34	37	0	7

設置のない町会 8、花楸、新町1、矢の目、西浦2

[別表 5]

令和4年度食の自立支援事業サービス実施状況

月	実施回数	利用食数		ボランティア協力人数	
		ふれあい給食	住吉屋弁当	調理担当	配食担当
4月	12回	844食	207食	83人	132人
5月	12回	865食	186食	85人	132人
6月	13回	919食	190食	91人	143人
7月	12回	857食	178食	83人	133人
8月	13回	931食	195食	90人	143人
9月	11回	787食	162食	77人	120人
10月	12回	873食	184食	84人	131人
11月	12回	880食	179食	84人	132人
12月	12回	818食	178食	84人	132人
1月	10回	629食	152食	69人	109人
2月	12回	782食	188食	84人	131人
3月	14回	951食	237食	98人	153人
合計	145回	10,136食	2,236食	1,012人	1,591人

\* 実際に利用者に届けた食数 (当日キャンセルを除く)

[別表 6]

令和 4 年度 生活福祉資金貸付事業実績

資金種別		申請件数	申請金額	決定件数	決定金額
総合支援資金	生活支援費	20	10,147,000 円	20	10,008,000 円
	住宅入居費	0	0	0	0
	一時生活再建費	1	215,000 円	1	175,000 円
福祉資金	福祉費	0	0	0	0
	緊急小口資金	22	425,000 円	22	425,000 円
教育支援資金	教育支援費	2	2,370,000 円	2	1,920,000 円
	就学支度費	1	413,000 円	1	61,000 円
不動産担保型 生活資金	不動産担保型 生活資金	0	0	0	0
	要保護世帯向け 不動産担保型 生活資金	0	0	0	0
合 計		46	13,570,000 円	46	12,589,000 円

・新型コロナウイルスによる特例貸付

総合支援資金特例貸付      17 件  
緊急小口資金特例貸付      22 件

# [別表 7]

## 令和 4 年度避難者生活支援相談員活動状況

令和 5 年 3 月 3 1 日現在寒河江市への避難者数

4 5 名

活 動	内 容
安否確認のための戸別訪問 (71件)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・問題をかかえている世帯への定期的な訪問やメール、電話等での状況確認</li> <li>・関係機関への繋ぎ</li> <li>・個別支援</li> <li>・避難元についての情報提供（高速道路無料化延長等）</li> <li>・県や支援団体からの配布物の配布</li> </ul>
市・NPO・ボランティア団体などへの参加と協力（12回）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多様化する問題への相談と対応及び情報交換</li> <li>・避難者への情報提供や案内</li> <li>・ケースマネジメント会議の開催について</li> </ul>

会 議 名	内 容
県社協避難者生活支援事業 被災者生活支援調整会議 (6/10、9/6、2/16、3/14オンライン会議)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報交換会（各社協・団体の活動報告等）</li> <li>・県内の避難者の現状と山形県・福島県の避難者支援施策の内容について</li> <li>・福島県の避難者支援の現状について</li> <li>・今後の山形県における避難者支援について</li> <li>・現在の避難者の状況について</li> <li>・今後の避難者支援の方向を考える</li> <li>・生活支援相談員の支援事例検討(天童、南陽)</li> </ul>
山形・福島・新潟避難者支援研修 交流会（8/25オンライン会議）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・支援におけるコミュニケーションのコツについて</li> <li>・各県の避難者・支援者の状況について</li> <li>・意見交換（グループワーク）</li> </ul>
西村山ブロック生活支援相談員 連絡会議 (4/20、5/11、6/29、7/27、9/14、10/31、 11/30、1/25、2/22、3/16)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各社協での近況報告と情報交換</li> <li>・戸別訪問での対応方法や問題点について</li> <li>・避難者へのイベント等についての情報交換</li> <li>・困難事例への対応について</li> </ul>
支援者のつどい (8/4中止、2/16オンライン会議)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・避難の長期化がもたらした生活状況の変化について</li> <li>・今後の避難者支援の方向性を考える</li> </ul>
ケースマネジメント検討会 (11/14、2/24)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・問題をかかえた世帯について社会福祉士を中心に山形県・福島県・寒河江市の担当者間で情報交換及び検討</li> </ul>
全戸訪問に関する情報交換会 (1/31、オンライン会議)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全戸訪問の実績報告について</li> <li>・各市社協の情報交換</li> </ul>

[別表 8]

令和 4年度マイクロバス等利用状況調べ

寒河江市社会福祉協議会

月	車種	三菱ローザ（福祉バス）				備考
	区分	いき活サン	サロン	団体研修 <sup>注1</sup>	計	
4	件数	0	1	1	2	
	人数	0	19	14	33	
5	件数	14	3	0	17	
	人数	137	44	0	181	
6	件数	20	2	0	22	
	人数	186	20	0	206	
7	件数	15	2	4	21	
	人数	140	31	44	215	
8	件数	15	1	2	18	
	人数	131	14	65	210	
9	件数	11	1	2	14	
	人数	106	10	36	152	
10	件数	11	3	7	21	
	人数	103	41	105	249	
11	件数	12	0	9	21	
	人数	118	0	133	251	
12	件数	17	0	1	18	
	人数	157	0	12	169	
1	件数	17	0	1	18	
	人数	138	0	18	156	
2	件数	20	0	1	21	
	人数	163	0	12	175	
3	件数	20	1	1	22	
	人数	183	13	10	206	
合計	件数	172	14	29	215	
	人数	1,562	192	449	2,203	

(単位: 件・人) / 注1 いき活サン、サロン以外

## [別表 9]

### 令和4年度 赤い羽根共同募金実績額

目標額	4,907,000円
募金額	4,860,336円
達成率	99%

募金種別	募金額	募金件数	摘要
戸別募金	3,577,065円	11,187戸	(1戸あたり320円以上を依頼)
法人・大口募金	909,590円	227件	
街頭募金 イベント募金	81,847円	9ヶ所	市内スーパー前、福祉と健康フェア
学校募金	117,488円	8件	小中学校8校
職域募金	145,225円	68ヶ所	市役所・県合庁西庁舎・寒河江警察署 消防署・銀行・老人クラブ連合会等
その他	29,121円	7件	個人募金・募金箱等
合計	4,860,336円		

### 令和4年度 赤い羽根共同募金の配分 (令和5年度に配分予定)

① 市町村社協配分・・・・・・・・・・・・・・・・ 2,253,336円

高齢者ふれあいサロン事業650,000円、地域見守りネットワーク事業50,000円、  
児童遊園整備事業320,000円、愛さぼーと発行 147,336円、  
ふれあい相談所運営事業190,000円、町会長連合会事業協力金100,000円、  
民児協事業協力金96,000円、地区社協活動交付金700,000円

② 地域活動配分・・・・・・・・・・・・・・・・ 416,017円

地域見守りネットワーク事業100,000円、福祉と健康フェア150,000円、  
愛さぼーと発行166,017円

合計 2,669,353円

## [別表 10]

### 令和4年度 歳末たすけあい運動募金の配分内訳

目標額	2,700,000円
実績額	2,795,017円
達成率	103.5%

#### 募金内訳

募 金 種 別	募 金 額	募金件数	摘 要
地域寄付金（戸別）	2,791,020 円	11,206 戸	（1戸あたり250円以上を依頼）
その他	3,997 円	1 件	個人募金
合 計	2,795,017 円		

#### 配分内訳

配 分 対 象	配 分 額	対 象 数	摘 要
要支援世帯	1,345,000 円	269 世帯	1世帯5,000円
寝たきり高齢者がいる世帯	144,000 円	48 人	1人3,000円
在宅長期療養者がいる世帯	69,000 円	23 人	1人3,000円
在宅心身障がい児者がいる世帯	171,000 円	57 人	1人3,000円
認知症患者がいる世帯	108,000 円	36 人	1人3,000円
準要保護児童がいる世帯	308,000 円	154 人	1人2,000円
施設配分金	130,000 円	5 施設 4 団体	1施設10,000円 寒河江学園・らっふる さくらんぼ共生園・共労育成園 西村山共同作業所 1団体20,000円 身障協会・母子寡婦福祉連合会 虹の会・ウォークアイ
各地区配分委員会事務費	24,000 円	8 地区	
寒河江市支会事務局事務費	80,000 円		
剰余金（県共募へ送金）	416,017 円		（R5年度市社協事業に配分）
合 計	2,795,017 円		

[別表 1 1]

令和 4 年度 介護保険制度居宅介護事業所状況

[1] 訪問介護事業

月	利用者数	身体介護		身体・生活		生活援助		合 計	
		回数	時間数	回数	時間数	回数	時間数	回数	時間数
4	83	1,142	695:10	346	402:00	176	147:30	1,664	1244:40
5	86	1,113	692:30	355	418:30	192	161:30	1,660	1272:30
6	94	1,204	738:30	375	447:30	183	155:45	1,762	1341:45
7	96	1,173	714:30	390	462:00	207	186:45	1,770	1363:15
8	96	1,234	756:40	388	461:15	190	174:30	1,812	1392:25
9	91	1,098	674:00	329	390:00	156	148:30	1,583	1212:30
10	91	1,130	689:30	366	434:00	160	179:00	1,656	1302:30
11	95	1,100	664:20	370	431:30	160	149:30	1,630	1245:20
12	90	1,113	657:20	365	417:30	170	162:00	1,648	1236:50
1	87	995	575:50	355	404:00	180	170:30	1,530	1150:20
2	88	982	563:20	335	374:30	181	169:00	1,498	1106:50
3	87	1,099	637:50	386	429:40	173	165:45	1,658	1233:15
合計	1,084	13,383	8059:30	4,360	5072:25	2,128	1970:15	19,871	15102:10

[2] ほのほの支援事業

月	利用者数	回数	時間数
4	15	80	97:30
5	17	59	68:30
6	18	70	76:10
7	18	96	93:10
8	16	63	59:40
9	15	37	46:30
10	15	65	81:10
11	15	38	52:30
12	12	44	53:50
1	12	28	41:50
2	9	37	64:10
3	18	43	61:20
合計	180	660	796:20

凡例：時間数の欄

例 10:00は10時間00分

以下45ページ～47ページ時間数の欄内同じ

[3] 介護予防訪問型サービス事業(総合事業)

月	利用者数	訪問型サービスⅠ		訪問型サービスⅡ		訪問型サービスⅢ		訪問型サービスⅣ		訪問型サービスⅤ		訪問型サービスⅥ		訪問型短時間サービス		合計	
		回数	時間数	回数	時間数	回数	時間数	回数	時間数	回数	時間数	回数	時間数	回数	時間数	回数	時間数
4	39	20	20:00	54	54:00	0	0:00	75	75:00	55	55:00	0	0:00	0	0:00	204	204:00
5	39	25	25:00	63	63:00	0	0:00	74	74:00	49	49:00	0	0:00	0	0:00	211	211:00
6	38	35	35:00	18	18:00	0	0:00	61	61:00	82	82:00	0	0:00	0	0:00	196	196:00
7	37	30	30:00	72	72:00	0	0:00	56	56:00	41	41:00	0	0:00	0	0:00	199	199:00
8	36	40	40:00	63	63:00	0	0:00	47	47:00	37	37:00	0	0:00	0	0:00	187	187:00
9	36	35	35:00	47	47:00	0	0:00	50	50:00	54	54:00	0	0:00	0	0:00	186	186:00
10	35	20	20:00	27	27:00	0	0:00	63	63:00	65	65:00	0	0:00	0	0:00	175	175:00
11	36	20	20:00	18	18:00	0	0:00	67	67:00	67	67:00	0	0:00	0	0:00	172	172:00
12	37	45	45:00	45	45:00	0	0:00	44	44:00	53	53:00	0	0:00	0	0:00	187	187:00
1	34	15	15:00	45	45:00	0	0:00	66	66:00	51	51:00	0	0:00	0	0:00	177	177:00
2	34	6	8:00	0	0:00	0	0:00	77	77:00	85	85:00	0	0:00	0	0:00	168	168:00
3	35	52	52:00	54	54:00	0	0:00	37	37:00	22	22:00	12	12:00	0	0:00	177	177:00
合計	436	343	343:00	508	508:00	0	0:00	717	717:00	661	661:00	12	12:00	0	0:00	2,239	2239:00

[4] 訪問入浴介護事業

月	利用者数	利用回数
4	19	75
5	22	88
6	21	96
7	20	94
8	20	101
9	16	92
10	19	83
11	20	82
12	21	84
1	20	79
2	22	90
3	22	102
合計	242	1,066

[5] 居宅介護支援事業

月	利用者数	
4	155	(36)
5	163	(35)
6	155	(36)
7	159	(32)
8	150	(30)
9	150	(31)
10	155	(31)
11	148	(31)
12	153	(32)
1	144	(30)
2	146	(27)
3	150	(28)
合計	1,828	(379)

( )内は予防プラン数を再掲

# [別表12]

## 令和4年度 障がい福祉サービス事業所状況

月	利用者区分	利用者数	利用回数	利用時間	
				身体介護	家事援助
4	身体障がい者	2	11	6:00	4:00
	知的障がい者	1	8	10:30	
	精神障がい者	4	53	10:30	48:30
	障がい児	1	2	3:00	
5	身体障がい者	2	13	8:00	3:00
	知的障がい者	1	5	6:30	
	精神障がい者	4	49	12:00	44:00
	障がい児	1	2	6:00	
6	身体障がい者	2	7	3:00	4:00
	知的障がい者	1	6	10:00	
	精神障がい者	4	52	13:30	47:00
	障がい児	1	1	3:30	
7	身体障がい者	2	8	6:00	3:00
	知的障がい者	1	5	6:00	
	精神障がい者	4	47	10:30	42:30
	障がい児	1	4	14:00	
8	身体障がい者	2	11	7:00	2:00
	知的障がい者	1	2	3:00	
	精神障がい者	4	53	10:30	29:30
	障がい児	1	4	14:40	
9	身体障がい者	2	11	6:00	4:00
	知的障がい者	1	5	5:30	
	精神障がい者	4	55	13:30	49:00
	障がい児	1	2	6:35	
10	身体障がい者	2	11	6:00	4:00
	知的障がい者	1	5	6:30	
	精神障がい者	5	49	10:30	46:30
	障がい児	1	4	2:25	
11	身体障がい者	2	12	6:00	2:00
	知的障がい者	1	2	3:50	
	精神障がい者	5	50	7:30	56:00
	障がい児	1	12	9:45	
12	身体障がい者	2	18	7:00	4:00
	知的障がい者	0	0		
	精神障がい者	5	60	13:30	50:30
	障がい児	1	9	5:10	
1	身体障がい者	2	13	7:00	4:00
	知的障がい者	1	1	1:00	
	精神障がい者	5	53	7:30	53:30
	障がい児	1	11	7:00	
2	身体障がい者	2	7	4:00	3:00
	知的障がい者	1	1	1:00	
	精神障がい者	5	53	12:00	50:30
	障がい児	1	16	14:30	
3	身体障がい者	2	11	6:00	3:00
	知的障がい者	1	1	1:00	
	精神障がい者	6	67	12:00	72:50
	障がい児	1	24	21:00	
合計	身体障がい者	24	133	72:00	40:00
	知的障がい者	11	41	54:50	0:00
	精神障がい者	55	641	121:30	590:20
	障がい児	12	91	107:35	0:00

# [別表 1 3]

## 令和4年度 生活支援ホームヘルパー派遣事業実施状況

[1] 生活支援ホームヘルパー派遣事業

月	利用者数	利用回数	利用時間
4	2	13	13:00
5	2	12	12:00
6	2	13	13:00
7	2	13	13:00
8	2	14	14:00
9	2	13	13:00
10	2	12	12:00
11	1	5	5:00
12	1	4	4:00
1	1	4	4:00
2	1	4	4:00
3	1	5	5:00
<b>合計</b>	<b>19</b>	<b>112</b>	<b>112:00</b>

[2] 障がい者移動支援事業

月	利用者数	利用回数	利用時間
4	3	33	26:35
5	3	38	32:45
6	3	38	40:45
7	3	30	24:50
8	3	27	18:05
9	3	36	28:45
10	4	46	37:55
11	3	43	55:10
12	2	14	14:25
1	2	25	27:05
2	2	27	28:20
3	3	37	27:45
<b>合計</b>	<b>34</b>	<b>394</b>	<b>362:25</b>

## 令和4年度 介護予防生きがい活動事業状況

(単位:回, 人)

月	実施回数	利用者 実人数	利用者 のべ人数	実施会場別利用者数					戸別訪問 (コロナ対策)
				文化センター	南部地区公民館	老人福祉センター	柴橋地区公民館	フローラサガエ	
4	0	0	0	0	0	0	0	0	99
5	17	51	145	0	19	57	69	0	0
6	22	51	181	0	33	54	94	0	0
7	20	50	170	0	39	53	78	0	0
8	20	49	146	0	47	53	46	0	0
9	20	48	163	0	26	54	83	0	0
10	19	49	158	0	67	53	38	0	0
11	20	49	165	0	38	24	103	0	0
12	20	48	162	0	27	41	87	7	0
1	18	49	140	0	25	37	78	0	0
2	19	48	156	10	40	53	53	0	0
3	22	47	171	0	30	56	85	0	0
<b>合計</b>	<b>217</b>	<b>539</b>	<b>1,757</b>	<b>10</b>	<b>391</b>	<b>535</b>	<b>814</b>	<b>7</b>	<b>99</b>

[別表 1 4]

令和 4 年度 地域包括支援センター活動実績報告

総合相談支援

(1) 総合相談【新規(実件数)】

(単位:件)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計	
相談形態	相談件数	102	71	76	51	93	93	60	65	85	76	50	75	897	
	来所	57	44	41	39	64	67	47	44	60	49	34	50	596	
	電話	24	16	26	8	19	18	11	17	19	24	13	22	217	
	訪問	21	10	9	4	10	8	2	4	6	3	3	3	83	
	その他	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
相談者属性	本人	26	10	15	7	15	24	9	12	16	7	7	11	159	
	家族・親族	54	50	50	30	67	55	42	40	54	59	32	48	581	
	サービスマニヤ	5	1	4	3	3	3	1	6	6	3	3	6	44	
	医療機関	9	3	2	1	4	5	0	4	3	3	1	1	36	
	民生委員児童委員	2	4	3	3	2	5	4	0	3	1	3	4	34	
	近隣・知人	1	0	1	1	0	0	2	0	0	0	0	0	1	6
	地域関係者	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	1	0	3
	行政関係者	3	3	0	3	2	2	1	1	2	3	2	3	2	25
	その他	2	0	1	2	0	0	0	1	0	0	1	0	2	9
	介護	34	36	38	28	56	48	38	43	43	38	36	24	34	453
相談内容	介護予防・生活支援	53	17	17	11	21	32	14	14	33	19	17	25	273	
	医療機関	5	4	0	3	6	6	2	4	9	7	2	5	53	
	認知症	9	12	18	5	9	6	5	0	3	13	5	5	90	
	権利擁護	0	0	0	1	1	1	1	3	2	0	2	6	17	
	介護者の離職防止	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他	1	2	3	3	0	0	0	0	1	0	1	0	0	11	

(2) 総合相談【継続(延べ件数)】

(単位：件)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
相談形態	相談件数	46	79	96	59	94	56	46	83	90	74	112	137	972
	来所	11	10	11	9	13	14	14	13	20	18	20	35	188
	電話	13	23	28	21	42	12	19	23	39	35	66	62	383
	訪問	21	46	57	28	39	29	13	46	31	21	25	37	393
	その他	1	0	0	1	0	1	0	1	0	0	1	3	8
継続支援内容	総合相談継続	37	72	91	49	85	51	44	81	84	72	101	118	885
	権利擁護	2	5	5	7	2	1	0	0	6	1	4	14	47
	その他	7	2	0	3	7	4	2	2	0	1	7	5	40

[別表 15]

包括的・継続的ケアマネジメント【介護支援専門員への支援（延べ件数）】

(単位：件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
支援件数	14	10	11	13	11	8	2	4	7	13	5	11	109
介護支援専門員個別支援	2	2	2	5	5	3	1	0	0	5	0	7	32
サービスタ担当者会議開催支援	7	4	4	1	1	1	0	1	1	1	2	0	23
困難事例事業所支援	3	4	3	6	2	0	0	3	3	4	0	0	28
関係者・関係機関への連携支援	2	0	2	0	0	4	1	0	3	1	3	3	19
その他	0	0	0	1	3	0	0	0	0	2	0	1	7

# [別表 16]

## 令和4年度イベント参加状況

月	日	事業名	参加者数		附記
			こども	おとな	
4	12	体重計測の日	0	0	1～3歳児 中止
	14	おはなし会	0	0	いっちゃん会 中止
	14	ゆめはーとくらぶ	0	0	運動遊びを楽しもう 中止
	20	4月生まれのお誕生会	0	0	4月誕生日対象 中止
	21	ゆめはーとくらぶ	0	0	こいのぼりを作ろう 中止
	26	わくわくの日	0	0	いつもと違う遊びを楽しもう 中止
		4月分おえかきの日	0	0	毎週火水木（祝日を除く） 中止
		小 計	0	0	
5	12	ゆめはーとくらぶ	8	1	ジャイロを飛ばそう
	17	赤ちゃんマッサージ	5	5	
	18	5月生まれのお誕生会	4	4	5月誕生日対象
	19	おはなし会	8	8	ムーミンママクラブ
	24	BP1-1期①	0	0	中止
	25	ヘルスメイト	10	10	食育教室
	26	ゆめはーとくらぶ	5	1	プレゼントカードを作ろう
	5月分おえかきの日	20	0	毎週火水木（祝日を除く）	
		小 計	60	29	
6	1	親子交通安全教室	5	5	交通安全指導員による指導
	2	おはなし会	13	10	おはなし会のんたん
	8	わくわくの日	16	12	
	9	ゆめはーとくらぶ	15	1	「海のいきもの」の工作①
	11	親子寄せ植え体験	5	4	世代間交流事業
	12	ママの日リフレッシュ企画	0	6	「歯固めのおもちづくり」
	15	6月生まれのお誕生会	6	6	6月誕生日対象
	16	わらべうたであそぼう	12	10	講師：山形県家庭教育アドバイザー 渡邊裕子氏
	21	みんなであそぼ～！	13	13	育児サークル「YOU&友」
	22	体重計測の日	11	11	
23	ゆめはーとくらぶ	11	2	「海のいきもの」の工作②	
	6月分おえかきの日	56	0	毎週火水木（祝日を除く）	
		小 計	163	80	
7	6	赤ちゃんマッサージ	5	5	

	7	おはなし会	9	10	いっちゃん会
	10	パパの日企画	12	11	パパと手作りおもちゃをつくろう！
	14	わらべうたであそぼう	11	10	講師：山形県家庭教育アドバイザー渡邊裕子氏
	19	ファミサポ活用術		4	
	20	7月生まれのお誕生会	10	9	7月誕生児対象
	23	寒河江市総合子どもセンターなつまつり	82	64	多目的ホールにて開催（三部入替制）
	26	ヘルスメイトの食育教室	12	9	食育教室
	26	おもしろ環境実験工作教室	14		ジャイロひこーきをつくろう
	28	わくわくの日	25	18	いつもと違う遊びを楽しもう
		7月分おえかきの日	72		毎週火水木（祝日を除く）
		小 計	252	140	
8	2	わくわくの日	23	19	いつもと違う遊びを楽しもう
	3	オニヤンマを作ろう！！	9	5	世代間交流事業
	4	おはなし会	15	8	ムーミンママクラブ
	10	押し花で工作しよう！	8	0	小学生の日 夏企画
	18	ファミサポ健康講座	0	4	
	23	BP1-2期①	0	0	中止
	24	8月生まれのお誕生会	7	5	8月誕生児対象
	25	体重計測の日	12	11	
	30	BP1-2期②	0	0	中止
	31	親子交通安全教室	0	0	交通安全指導員による指導→中止
		8月分おえかきの日	78	0	毎週火水木（祝日を除く）
		小 計	152	52	
9	1	おはなし会	14	13	おはなし会のんたん
	7	祖父母の日	4	4	「孫育て（食事編）」
	8	ゆめはーとくらぶ	1		「おまつり工作を楽しもう」
	15	ゆめはーとくらぶ	9		「跳び箱で遊ぼう」
	21	9月生まれのお誕生会	9	8	9月誕生児対象
	22	ファミサポ活用術	1	6	
	27	赤ちゃんマッサージ	7	7	
	29	わらべうたであそぼう	14	14	講師：山形県家庭教育アドバイザー渡邊裕子氏
			9月分おえかきの日	65	
		小 計	124	52	
10	1	長岡山楽しもう！！	11		小学生の日
	4	親子交通安全教室	7	7	交通安全指導員による指導

	6	おはなし会	11	10	いっちゃん会
	11	体重計測の日	13		
	12	ヘルスメイトの食育教室	5	5	食育教室
	18	ファミサポ健康講座		7	
	19	10月生まれのお誕生会	7	7	10月誕生児対象
	26	ハロウィンを楽しもう！	22	21	
		スポーツ教室①	5		
	27	ゆめはーとくらぶ	20	7	ハロウィン工作
		10月分おえかきの日	60		毎週火水木（祝日を除く）
		小 計	161	64	
11	1	赤ちゃんマッサージ	4	4	
	2	スポーツ教室②	6		
	8	親子で楽しむ人形劇	11	11	人形劇サークル「とんとん」
	9	スポーツ教室③	4		
	10	おはなし会	8	7	ムーミンママクラブ
	12	ブンブンごまで遊ぼう	10		世代間交流事業
	16	11月生まれのお誕生会	17	17	11月誕生児対象
		スポーツ教室④	6		
	22	BP1-3期①	5	5	
	24	ファミサポ活用術		5	
		わらべうたであそぼう	9	9	講師：山形県家庭教育アドバイザー渡邊裕子氏
30	BP1-3期②	4	4		
	11月分おえかきの日	65		毎週火水木（祝日を除く）	
		小 計	149	62	
12	1	おはなし会	10	10	おはなし会のんたん
	3	小学生の日冬企画 クリスマスリース作り	12		こすもすの家
	4	親子で楽しむクリスマスコンサート	32	32	マザーズバンドチェリーズ
	6	BP1-3期③	5	5	
	7	ヘルスメイトの食育教室	9	9	
	10	三世代交流ワナゲ大会	4	6	
	13	BP1-3期④	4	4	
	14	ゆめはーとのクリスマス	22	22	
	15	ゆめはーとくらぶ	10	4	クリスマス飾りを作ろう
	21	12月生まれのお誕生会	13	13	12月誕生児対象
22	ゆめはーとくらぶ	11	7	正月飾りを作ろう	

		12月分おえかきの日	60		毎週火水木（祝日を除く）
		小 計	192	112	
1	12	おはなし会	9	9	いっちゃん会
		ゆめはーとくらぶ	13	4	だんご木飾りを作ろう
	17	ファミサポ活用術	1	8	簡単おやつ作り
	18	1月生まれのお誕生会	11	13	1月誕生児対象
	21	小学生の日冬企画 親子焼き物体験	9	8	
	24	赤ちゃんマッサージ	10	10	
	26	ゆめはーとくらぶ	13	5	節分工作を楽しもう
		1月分おえかきの日	55		毎週火水木（祝日を除く）
		小 計	121	57	
2	2	おはなし会	13	13	ムーミンママクラブ
	7	BP1-4期①	8	8	
	8	わらべうたであそぼう	13	13	講師：山形県家庭教育アドバイザー渡邊裕子氏
	14	BP1-4期②	7	7	
	15	2月生まれのお誕生会	12	12	2月誕生児対象
	16	ゆめはーとくらぶ	5	2	おひなさま飾りを作ろう
	18	おもしろ環境実験工作教室	12		エコキャンドル作り
	21	BP1-4期③	6	6	
		ファミサポ活用術		7	
	22	体重計測の日	8	8	
	28	BP1-4期④	8	8	
	2月分おえかきの日	60		毎週火水木（祝日を除く）	
		小 計	152	84	
3	1	親子交通安全教室	13	13	交通安全指導員による指導
	2	おはなし会	15	15	おはなし会のんたん
	8	元気にはばたけ！の日	34	34	4月から入園入所のお子さんのお祝いの会
	9	ゆめはーとくらぶ	16	3	思い出のカードを作ろう
	15	3月生まれのお誕生会	14	14	3月誕生児対象
	23	ゆめはーとくらぶ	9	4	折り紙で遊ぼう
		3月分おえかきの日	98		毎週火水木（祝日を除く）
		小 計	199	83	
		合 計	1725	815	